

令和7年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	③消費下支え等を通じた生活者支援	物価高騰対策ごみ袋配布事業	①物価高騰の影響を受けているむつ市民を支援するため、市内全戸に対し、市指定ごみ袋を無料配布すること各世帯の経済的負担軽減を図る。 ②事業費、事務費 ③事業費 ごみ袋全戸配布委託料 5,500,000円 事務費 ゼンリン地図 デジタル むつ市全域 56,100円×4枚、レジ袋 10円×25,000戸、市指定ごみ袋作成費 15.79円×750,000枚×1.1 ④市内全戸(約25,000件)	R7.4	R8.3
2	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	むつ市水道事業会計繰出(R6補正予算分活用分)	①物価高によって負担が増えた地域住民の経済活動を支援するため、減免対象となる契約者の水道料金の基本料金を減免する。 ②水道料金の減免に係る費用をむつ市水道事業会計に繰り出す。 ③単価 基本料金のうち550円×3か月分(8～10月分)=1,650円 対象数 口径13～25mm(24,104件)のうちR6国補正予算対象件数:5,500件 積算 1,650円×5,500件=9,075,000円 ④市の水道利用者のうち口径13～25mmの契約者(官公庁を除く5,292件) その他 一般財源:144,800円 交付金対象外(官公庁分):208件 343,200円	R7.8	R7.10
3	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	むつ市水道事業会計繰出(R7国予備費分活用分)	①物価高によって負担が増えた地域住民の経済活動を支援するため、減免対象となる契約者の水道料金の基本料金を減免する。 ②水道料金の減免に係る費用をむつ市水道事業会計に繰り出す。 ③単価 基本料金のうち550円×3か月分(8～10月分)=1,650円 対象数 口径13～25mm(24,104件)のうちR7国予備費対象件数:18,604件 積算 1,650円×18,604件=30,696,600円 ④市の水道利用者のうち口径13～25mmの契約者(官公庁を除く18,604件) その他 一般財源:6,922,600円	R7.8	R7.10
4	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	物価高騰対策むつ市雇用確保事業	①物価高騰の影響から、倒産や事業縮小による非自発的理由によって離職者が増加傾向にあることから、市内事業所に対し、非自発的理由により離職者となった者を常用労働者として雇用した事業主へ奨励金を交付することで離職者の雇用を促進する。 ②補助金 ③対象者:申請時点で市で把握している解雇等による離職者数90人 単価:離職者ひとりあたり10,000円/月 10,000円×6ヶ月×90人=5,400,000円 ④非自発的理由による離職者を雇用した事業者 ※交付期間は、交付対象となる離職者を雇用した日の属する月から令和8年2月まで。 交付対象となる離職者は令和7年12月までに雇用した者。 交付は3ヶ月ごととし、勤務日が16日以上月の月について交付。	R7.4	R8.3